



# 西院小の窓

学校だより「前期学校評価」特別号

平成28年 10月吉日

京都市立西院小学校校長 國重初美

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/saiin-s/>

## 前期学校評価の結果から

7月にご協力いただきました「前期学校評価」の集計結果と考察を報告させていただきます。今回も児童・保護者の方々・教職員による評価を実施いたしました。保護者の方々には、全体の約92%の方から回答をいただきました(昨年度82%)。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございます。

この結果をもとに、学校の様々な取組を再確認し、よりよい学校づくりに生かしていきます。

＜学校の生活について＞ (文中の割合は肯定的な回答(「よくあてはまる」「あてはまる」)を示す)

☆ ①「学校が楽しい」という質問に対して、児童の肯定的な回答は91%，保護者は93%でした。児童は、前年度に比べ1%増加し、保護者は、前年度と同じでした。本校の学校像である「子どもが毎日楽しく通える学校」の実現に向け、年度当初学級づくりや学校全体の取組等がよりよくなっていると捉えることができます。さらに、「楽しい」と感じる学級・学校づくりを進めていきたいと思います。

☆ 学習に関する質問について

主に授業中についての質問②「先生や友達の話をよく聞いて学習している」では、児童の肯定的な回答は90%(-1%，前年度比「以下同じ」)，保護者は89%(-2%)でした。③「授業中、全体やペア学習、グループ学習で話し合う中で、友達の考えをよく聞き、自分の意見をはっきりと話している」では、児童は83%(+5%)，保護者は78%(-6%)でした。④「授業中、学級全体で話し合う中で、互いの意見を認め合い、新たな考えを知ったり、互いに高め合ったりして学習している。」では、児童が85%(-2%)，保護者が86%(+1%)でした。「聞く」という観点では、前年度後期よりも肯定的な割合が減少しているものの、多くの児童がしっかりと聞くことができると捉えることができます。「はっきり話す」という観点では、児童は話せていると捉えているが、保護者からは前年度に比べもう少しという評価が増えています。昨年度の「ペアやグループで」という観点から、今年度は「学級全体で」という観点を入れることで、肯定的な回答が減少したと考えられます。ペアやグループでだけでなく、学級全体でも、自分の意見をはっきりと話せる力を付けていきたいと思います。

学習に対する粘り強さを尋ねる(⑦「粘り強く学習している」)では、児童の肯定的な回答が82%と前年度より1%増加しています。一方で、保護者の肯定的な回答が、66%と前年度より3%減少しました。この質問項目は、昨年度に引き続き割合が減少しています。宿題に関する質問⑫「家で宿題や他の学習をしている」では、児童は91%と前年度より2%増加し、保護者は前年度と同じで88%でした。このことから、児童は宿題などやるべきことには真剣に取り組み、頑張っていると捉えられます。保護者の方々は、学習が定着するまで繰り返し学習する姿や難しい問題に挑戦しようとする姿を望んでおられるのではないかと思われます。西院小学校では、基礎学力の定着を図る時間(トライタイム)の活用や子どもが「わかった」「できた」と満足感が得られる授業の研究を行っています。日々の活動や授業の工夫により、子どもたちが粘り強く学習していくようにしたいと思います。

読書に関する児童への質問⑧「朝読書などで進んで本を読んでいる」では、肯定的な回答が87%と前年度より1%増加し、保護者への⑧「進んで読書に取り組む姿を見せてている」では前年度と同じで62%でした。児童は、学校で朝読書に時間に真剣に本を読んでいる姿を見せていますが、家庭で本を読む姿が少ないと思われます。秋の読書週間などをきっかけに、家庭でも進んで読書に取り組めるようにしていきたいと思います。

## ＜人権教育について＞

☆自分自身を見つめる質問⑤「自分には、よいところがある」では、児童の肯定的な回答が83%，保護者は88%でした。質問⑥「学習や生活の中で、夢やあこがれ、目標をもって活動している」では、児童が88%，保護者が82%でした。いずれも、今年度初めての質問項目ですが、8割以上の児童が、自分のよさを認め、夢やあこがれ、目標ももって生活しています。とくに、「西院の子 心でつなぐ 5つのやくそく」の1つである「夢いっぱいの心」を目標にし、「よくあてはまる」と回答した児童が64%となり、半数以上の児童が夢をもつことができています。夢の実現にむけて、より一層支援していきたいと思います。

☆自律に関する質問⑬「忘れ物をしないようにしている」では、児童の肯定的な回答は89%と前年度後期より5%増加し、保護者は前年度と同じ87%でした。質問⑭「早寝・早起き・朝ごはん・はい便などに気を付けている」では、児童は81%と3%増加し、保護者も84%と1%増加しました。新年度となり、自分から頑張ろうと意識が高まっていると捉えることができます。毎年、後期に入ると就寝時刻が遅くなる傾向があり、割合が減少する事がありますので、引き続き意識が持続するように規律を守ることや規則正しい生活を送るための働きかけをしていきたいと思います。

## ☆心の育成について

人権意識に関する質問⑨「自分や人、ものを大切にしている」では、児童の肯定的な回答は前年度後期と同じ94%，保護者は87%で1%減少していました。挨拶に関する質問⑪「自分から気持ちの良いあいさつをしている」では、児童の肯定的な回答は87%，保護者は77%といずれも3%減少していました。人権感覚をしっかりともち、人やものを大切にする心が育ってきています。とくに、64%の児童が「よくあてはまる」と回答していることから、人権教育の成果が見られます。一方で、「西院の子 心でつなぐ 5つのやくそく」の1つである「心の通ったあいさつ」が十分ではないという結果となりました。校内では、来客や保護者の方々、先生にも元気な挨拶をしています。また、「家族は、自分から気持ちのよい挨拶をするようにしている。」という項目で、〇が付けられている割合は全体の76%で昨年度の75%をさらに上回り、家庭でも子どもたちに働きかけていただいている。子どもたちが、自ら挨拶できるように今後も働きかけていきたいと思います。

今年度新たな項目として、掃除・整頓に関する児童への質問⑩「心のこもったそうじ・せいとんをしている」では90%に対し、保護者への質問⑩「進んで掃除や整頓をしている」では、54%でした。「西院の子 心でつなぐ 5つのやくそく」の1つである「心のこもったそうじ・せいとん」の約束を守り、掃除時間には一生懸命に掃除をする姿が見られます。しかし、年度当初はできていたスリッパや上靴をきちんと並べたり、道具やものを整頓したりということがだんだんと意識ができなくなっています。言われているからするのではなく、進んでする気持ちを育てていきたいと思います。

地域とのつながりに関する質問⑯「地域の行事やボランティア活動に参加している」では、児童の肯定的な回答は51%，保護者は72%でした。このことから、地域の方や大人と関わる機会が少ない児童が多いと考えられます。地域行事やボランティア活動に参加することで、地域の方々と知り合い、挨拶ができるようになるとともに、自らの地域のよさや温かさに触れ、豊かな心を育んでいきたいと思います。

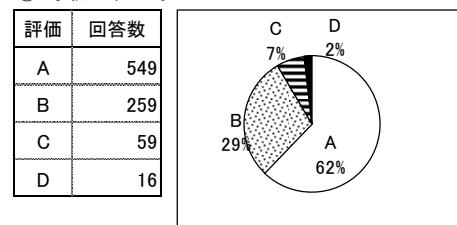
## ＜保護者による学校・教職員に対する評価結果から＞

☆学校・教職員に関する質問については、昨年同様、90%以上の高い評価をいただき、ありがとうございます。とくに、質問⑯「子どもの力を引き出すことを心がけた授業をしていますか」、質問⑰「子どもが安心して学べる学校・学級になっていますか」、質問⑱「整理整頓された学習しやすい環境になっていますか」の3つについては、95%以上の評価をいただきました。本校は、昨年度より人権教育を基盤としたユニバーサルデザイン化された授業の研究を進めています。その取組の成果を認めていただいたことを大変うれしく思います。今後もさらに、一人一人を大切にした教育を推進し、保護者・地域の皆様のご意見を大切にしながら、学校・学級での取組を充実させていきたいと思います。

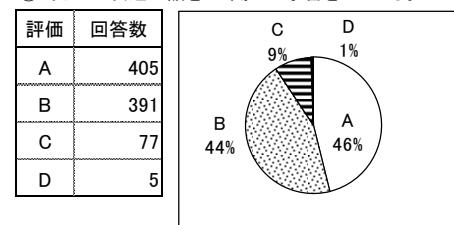
## 児童アンケート

(A…よくあてはまる, B…あてはまる, C…あまりあてはまらない, D…まったくあてはまらない)

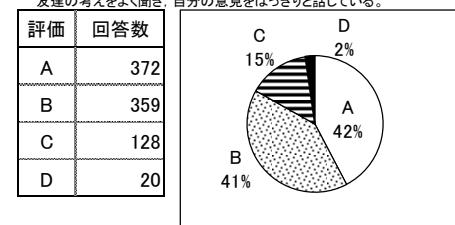
① 学校が楽しい。



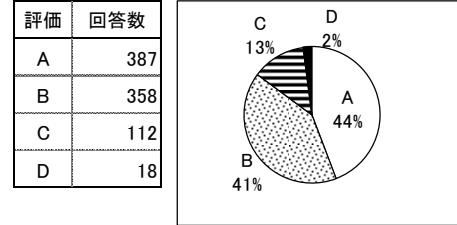
② 先生や友達の話をよく聞いて学習をしている。



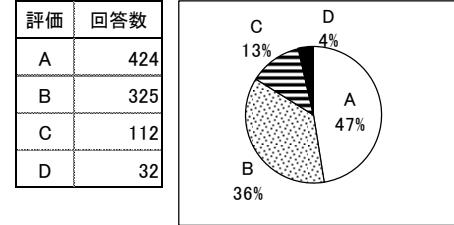
③ 授業中、全体やペア学習、グループ学習で話し合う中で、友達の考えをよく聞き、自分の意見をはっきりと話している。



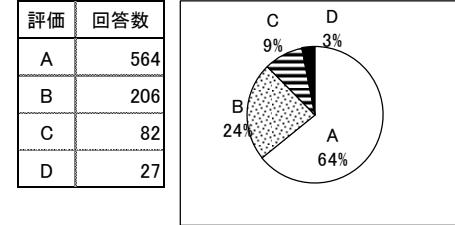
④ 授業中、学級全体で話し合う中で、互いの意見を認め合い、新たな考えを知ったり、互いに高め合ったりして学習している。



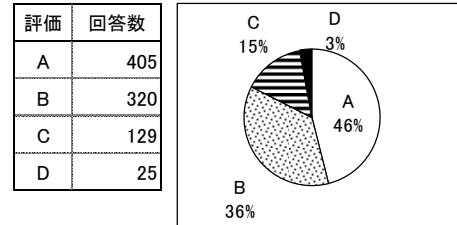
⑤ 自分には、よいところがある。



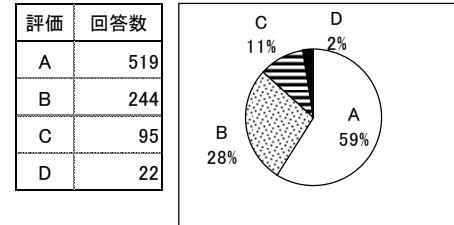
⑥ 学習や生活の中で、夢やあこがれ、目標をもって活動している。



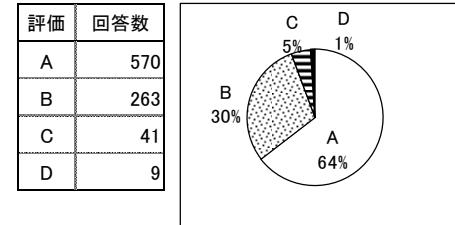
⑦ わかるまで、粘り強く学習をしている。



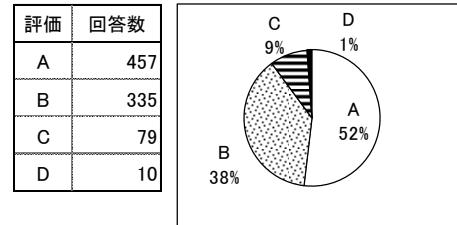
⑧ 朝読書などで、進んで本を読んでいる。



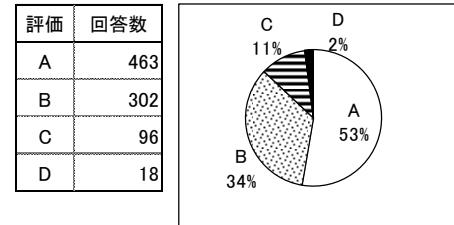
⑨ 自分や人、ものを大切にしている。



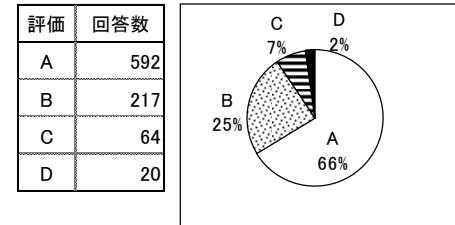
⑩ 心のこもったそうじ・せいとんをしている。



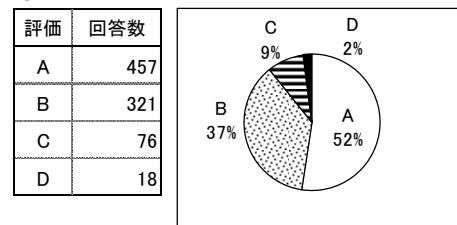
⑪ 自分から気持ちの良いあいさつをしている。



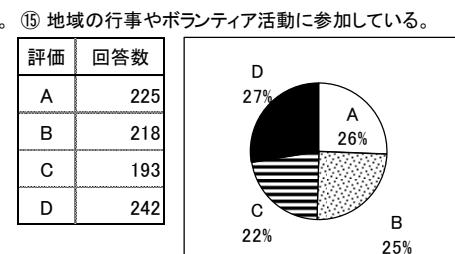
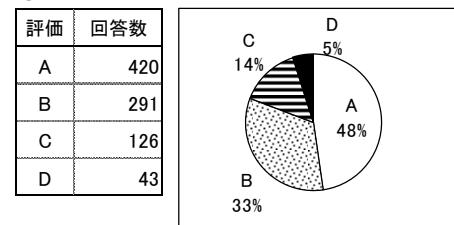
⑫ 家で宿題や他の学習をしている。



⑬ 忘れ物をしないようにしている。



⑭ 早寝・早起き・朝ごはん・はい便などに気をついている。



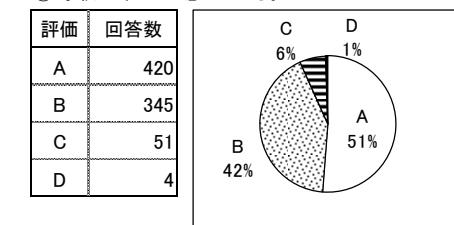
保護者学校評価～家で大切にしていること～ 集計

家で大切にしていること	○の割合	家で大切にしていること	○の割合
① 学習のことや学校での出来事について、子どもと一緒に話している。	82%	⑨ 家庭学習ができるように働きかけ、環境を整えている。	63%
② 子どもの話をしっかり聞いている。	70%	⑩ 忘れ物がないように、子ども自身が点検する習慣を付けている。	67%
③ 家庭では、子どもとの対話を大切にしている。	74%	⑪ 基本的な生活リズムが身につくように条件を整え、家族で取り組んでいる。	68%
④ 家庭では、子どものよさを認めて、励ましている。	68%	⑫ 子どもに、地域行事やボランティア活動に参加するよう声をかけている。	25%
⑤ 子どもが物事に最後まで取り組めるように励ましの声かけをしている。	68%	⑬ 日頃の学習の様子について聞いている。	64%
⑥ 読書の時間を設けている。	22%	⑭ 参観・懇談など、学校によく足を運んでいる。	63%
⑦ 子どもにも家族の役割分担をさせている。	51%	⑮ 学校から配られるプリント(学校だより、学年・学級だより・ホームページ等)は必ず見ている。	77%
⑧ 家族は、自分から気持ちのよい挨拶をするようにしてい			

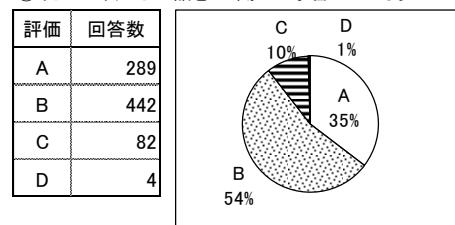
## 保護者学校評価～保護者から見た子ども～ 集計

(A…よくあてはまる, B…あてはまる, C…あまりあてはまらない, D…まったくあてはまらない)

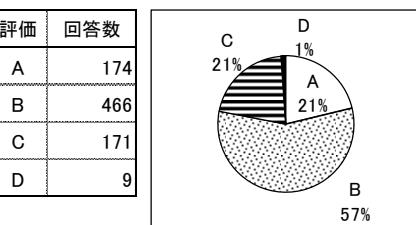
① 学校が楽しいと感じている。



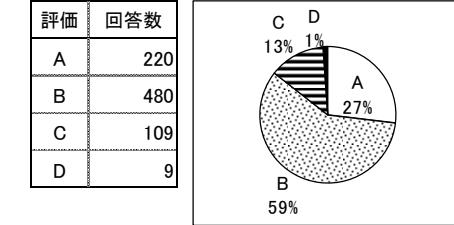
② 先生や友だちの話をよく聞いて学習している。



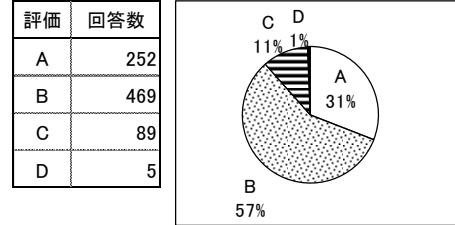
③ 友達の意見をよく聞き、自分の意見をはっきりと話している。



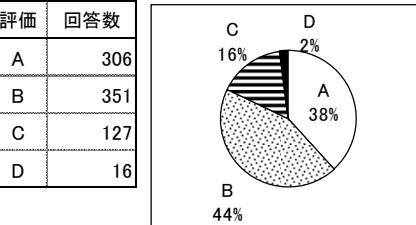
④ 友達のよさに気づき、互いの意見を認め合い、新たな考えを知ったり、互いに高め合ったりして学習している。



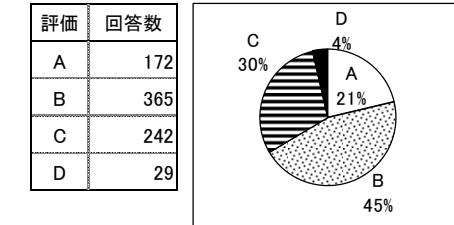
⑤ 自分には、よいところがあると感じている。



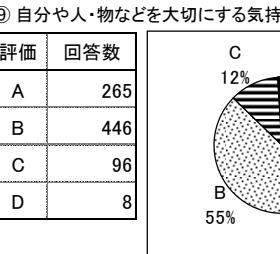
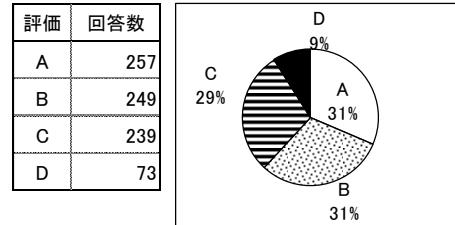
⑥ 夢やあこがれ、目標をもっている。



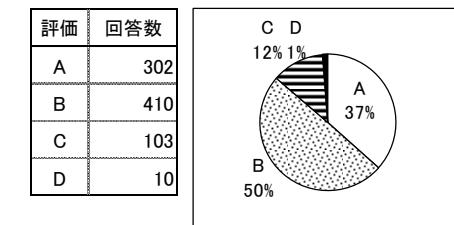
⑦ わかるまで、粘り強く勉強している。



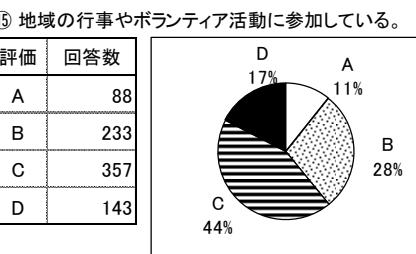
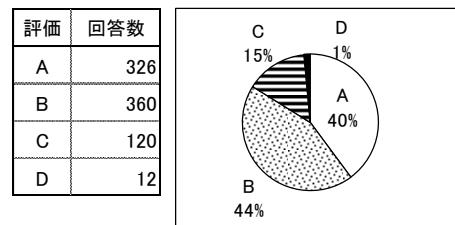
⑧ 進んで読書に取り組む姿を見せている。



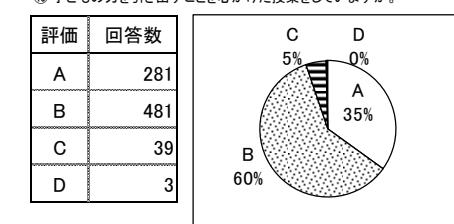
⑩ 進んで掃除や整頓をしている。



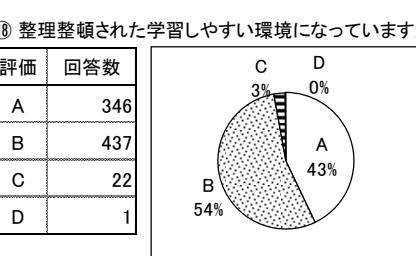
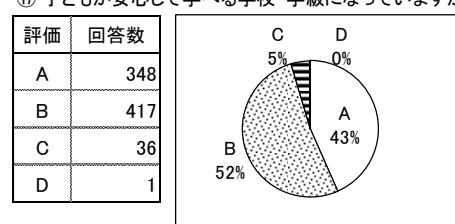
⑪ 自分から気持ちのよい挨拶をしている。



⑫ 子どもの力を引き出すことを心がけた授業をしているか。



⑬ 子どもが安心して学べる学校・学級になっていますか。



⑭ 参観授業・